

袋井市教育委員会 会議録（要旨）

会 議 名	令和5年7月 袋井市教育委員会 臨時会
招集日時	令和5年7月10日(月)午後1時30分
会議時間	午後1時30分から午後3時25分まで（1時間55分）
場 所	袋井市役所302会議室
出 席 者	鈴木一吉 教育長 鈴木万里子 委員 溝口知秀 委員 吉田陽子 委員 (計：4人)
欠 席 者	大谷純應 委員
傍 聴 者	無し
当局出席者	石黒克明 教育部長 山本裕祥 教育監 山本 浩 教育企画課長 石井誠一 学校教育課課長補佐兼指導係統括係長 佐藤百合 学校教育課主幹兼指導係指導主事 松井健尋 教育企画課主幹兼教育総務係長 (計：6人) (合計：10人)
会議に付した 事件	別紙「令和5年7月 袋井市教育委員会臨時会 議事日程」の とおり

令和5年7月 袋井市教育委員会臨時会 日程

日時：令和5年7月10日（月）
午後1時30分開会
場所：教育会館 ICT研修室

会 議 日 程

日程第1 開 会

日程第2 会議録署名委員の指名

日程第3 議 事（会議に付すべき事件）

（1）議決事項

議第11号 令和6～9年度使用小学校教科用図書の採択について

（2）報告事項

報第92号 4中学校における制服の検討について

日程第4 その他

（1）次回定例会等の予定について

7月教育委員会定例会 7月28日（金）午後1時30分～ 教育会館 ICT研修室

総合教育会議 7月18日（火）午後1時15分～ 教育会館 ICT研修室

（2）その他

日程第5 閉 会

1 開会

●教育長

2 会議録署名委員の指名

●教育長

鈴木委員 と 吉田委員 を指名

3 議事

●教育長

議案の審議に入る前に、本臨時会の議案の取り扱いについてお諮りいたします。

議第 11 号については、小学校教科用図書の採択に関する議案のため、共同採択地区の磐田市及び森町教育委員会の審議に影響が出る可能性があることから、また、公平かつ公正な審議がされるために、袋井市教育委員会会議規則 第 14 条の規定により、本議案に係る審査は、非公開で行いたいと思いますが、異議はありませんか。

[質疑・意見]

なし

●教育長

それでは、議第 11 号を非公開といたします。

【議決事項】

議第 11 号 令和 6～9 年度使用小学校教科用図書の採択について

(非公開)

【報告事項】

報第92号 4 中学校における制服の検討について

●学校教育課指導係長

資料に基づき説明

●教育長

リボン・ネクタイは各学校でこれから決めるということです。ブラウスとかワイシャツもそうです。基本的にジャケットとズボンとスカートだけはこれに決まりましたということなので、最終的にはまだこれから協議するということになります。制服は校則の一部ですので、各学校で決めるということで、教育委員会からはこのようにしてください、ということと言

いません。子供達に考える機会にさせてください、ということだけしか言っていませんので、各学校、4中学校の子供達と先生方、保護者が一緒に考えていただいたということです。一番右側が男子生徒、左2つが女子生徒で、真ん中は女子生徒のスラックス版ということで、前の合わせが男女逆になっているのがお分かりかと思いますが、これも議論があったようです。一緒でも良いのではないかということです。

●鈴木委員

女子生徒は2通りあるということですか？

●溝口委員

そういうことですね。

●教育長

多分、上も違うと思います。何が違うかというとな難しいですが。

●吉田委員

下のラインが細いですよね。

●鈴木委員

ラインが狭いです。スーツ型ですね。真ん中はブレザー型じゃないですね。

●吉田委員

このラインを見てもうと、こちらは入っていますが、こちらは入っていません。

●鈴木委員

そこがブレザーっぽくなくて、そこがこの前中学校でやった時にも、やはり生徒が気にしていたところです。

●学校教育課指導係長

南中は学校運営協議会にて議論をしてくださったと聞いています。

●鈴木委員

真ん中のタイプは狭まっているので。ブレザー式はこちらかなと。それが選べるのかなと。

●教育長

当然、各学校でお決めになることですが、できれば発表だけは一緒に各4中学校でしてくれるといいなと思っています。スタートの時期は、やはりどうなるか、これから学校でご判断されることだと思っています。それと当然でしょうけれども、前の制服をまだずっと使いたいという子については、どうぞという形になろうかと思います。まずは強制的にこれに下さいということにはならないと思いますし、お姉ちゃん、お兄ちゃんのおさがりをそのまま着るっていう子がいれば、それはずっとそのままになるかなと思います。ただ、多分こういう制服になっていくので、だんだん更新されていくのかなと思います。ちなみに、価格ですけれども、今の学生とセーラー服と同等、もしくは若干それよりも安くなるのではないかというような見込みだそうでございますが、こればかりは、販売店に行かないと分からない所があります。どうぞ、ご質問等々ありましたらお願いします。

●溝口委員

各学校共通の基本ベースを共通したっていうのは、生徒さんは理解しているというか、ちゃんと生徒さんの意思も入っているということだと思いますよね。

●学校教育課指導係長

子供達に、安くなるっていうことで、ベースを一緒にするのは安くするためなので、そこは理解しております。子供たちも価格というところも、やはりもう中学生も気にするところです。偉いと思うのですが、資料の3ページですが、制服で優先したい点は何か、というところで上位には、価格が高くない制服と書いてあるので、その辺も子供たちの中では、可愛い制服ということよりも高い位置にあって偉いなと思います。そこも考えて納得をしていると思います。

●溝口委員

大人の都合で、子供たちを誘導しているのではなければいいです。

●吉田委員

価格のことで質問ですが、ベースデザインを揃えるから安く抑えられるっていう面があると思うのですが、導入時期がずれていくと、結局、各校ごとに発注時期が分かれて、注文が少なくなってしまうかと思います。ずれてくる期間は、その分価格差は出たりしないのでしょうか。例えば、最初に導入した中学は、やはり注文数が少ないから、値段が高くなってしまいかとか、時期が揃っていたら、その年は安く済むといったことはないでしょうか。

●学校教育課指導係長

見えないといいますか、価格は、制服を作った業者と販売店が決めていくと思うのですが、

ベースを揃えることで負担軽減の可能性があるということです。揃えていくところが、一番最初の出発点になるかと思えますので、本当に確実に抑えられるかということ、そこはメーカーもなかなか言い切れないと言いますか、はいそうですと言えない部分ではあると思います。もっと言うと、仕様書に沿っていけば大丈夫なので、もっとメーカーがいろいろ考えて、もっと安い生地を探してくるかも知れません。生地の色味は決まっていますが、マスターメーカーもそうですし、マスターメーカー以外、マスターは明石さんですが、カンコーさんとかトンボさんはそれぞれ自分たちの独自の生地のルートを持っているので、もっと安く、明石さんより安く作ることができるかもしれないと言っていました。本当にちょっとした差なのかも知れません。安く仕上げれば、それだけ安く販売店に卸せるので販売店も安く出せる、その価格競争がおそらく起こってくると思いますし、青山さんなんかも作ることができるので、青山さんは自分たちの独自のルートを持っていると思います。そうすると、もっともっと安くなり、そこで競争が起こるかも知れないと、聞いています。

●吉田委員

分かりました。

●鈴木委員

この色味について、明るい紺系ですが、やはりメーカーによって、多少違いが出るのかも知れないという話を学校運営協議会で話した時、濃い紺というのは、大体どこも一緒なのですが、明るいのはなかなか色の出し方が難しいところで。

●教育部長

何パーセント明るくなるとか。

●鈴木委員

そう。微妙にこう違いは出てくるのかなという話ですが、その仕様の中にその辺も。

●学校教育課指導係長

そういったところも入ってしまして、実際にカンコーさんだったと思うのですが、この間の30日の日に、カンコーさんが明るい紺になると聞いていたということで、説明会の時に何種類か持って来てくれていました。この紺なら許容範囲だね、この紺は駄目だねっていうところが出てくるのですが、それは最終的には周南中学校がジャッジするそうです。周南中学校のところに、見本が出来ましたけど、これでいいですかっていうのを見せて、周南中がジャッジをしていいよとなったところには、袋井市の標準学生服のシールを作って、制服の裏地のところに張るということです。袋井市標準学生服という名称が正確かどうかはわかりま

せんが、周南中だけではわからないので、明石さんも来て、周南中と明石さんで、ほかのメーカーのものもチェックをするということは言っていました。なので、そこで大きく違わなければ。

●鈴木委員

その場合でも、価格はやはり抑えられたところで。多少中学校によってメーカーが違って、価格はたくさん作るからという事で抑えられるのか。

●学校教育課指導係長

そこは企業に任せるといいますか、明石さんとしては価格を下げるようにしたいって言うことを言っていました。ただし、明石さんは作るメーカーなので、実際に売る販売店ではないので、売るところが最終的な決定権を持っています。そこはメーカーさんとしては言いづらい部分ですが、大丈夫じゃないかと言っていました。

●教育部長

先ほどの周南中学校がというのは、周南中学校が4校の幹事校だからそこで判断するってことですよね。

●学校教育課指導係長

そうです。はい、周南中学校が4中学校の中で一番中心になってくださっていますので、そこが判断します。ベースなので、みんな4中学校同じなので。

●教育長

今の学生服とセーラー服と比べると格段に大人みたいな感じになっていて、一年生が着た時に、孫にも衣装という感じが否めないと思いますけれども、見慣れてくればいいのかと思います。子供たちは一生懸命考えてくれて、今の時代に合った制服はどんなものかいいかなっていうことになったので、ある意味ひとつの学びの材料になりましたし、良かったなと思います。あのこれからも子供達に考えていただければと思います。先ほど言いましたとおり、ベースのデザインが決まりましたけれども、最終的には、これからまだ各学校で協議をするということになります。一部の販売店さんで新制服決定という広告が、最近先走ったところがありまして、おそらく各学校から注意がいったと思うのですが、まだ正式には決まったわけではありません。今はまだ検討中ということでご理解を頂ければと思います。各学校でご判断していただければと思いますけれども、これから最終決定していくということですので、新制服決定みたいな記事とか広告とか見ましたら情報いただければ間違いですので、よろしくお願ひいたします。なにかお聞きたいことなどは、よろしいでしょうか。

はい。ありがとうございました。それでは、新しい制服については、このような形で今後共有されていると思いますので、よろしく願いいたします。

4 その他

(1) 次回定例会等の予定について

7月教育委員会定例会	7月28日（金）午後1時30分～	教育会館	ICT研修室
総合教育会議	7月18日（火）午後1時15分～	教育会館	ICT研修室

(2) その他

5 閉会

(午後3時25分閉会)